

第 41 年度 ソフトウェアレビューコース（もぐつむグループ）

付録

別紙 A プロンプト例

表 A-1 にもぐつむ法での AI へのプロンプト例を示す。

表 A-1 プロンプト例

概要	プロンプト例
(1) 役割と目的を伝える	あなたには、ソフトウェア開発に長年携わる優秀なベテランエンジニアとして、これから伝えるレビュー手法と関連資料を基にとある仕様書に対してレビューをしてもらいます。都度理解度の確認や実施してもらおう内容に関して指示をしますので従ってください。
(2) HDR 法を教える	それではレビュー手法の概要について説明します。 レビュー手法は、仮説駆動型レビューの HDR 法を使います。HDR 法については今アップロードした論文を参照してください。この手法を使用することで経験豊富なベテランの思考メカニズムを形式化することでレビュー初心者のレビュースキルの向上を図りたいと考えています。 また、本論文のプロセスには「仮説確認」のフェーズがありますが、今回はレビューイや作成者と対話できないため実施しません。
(3) 実際の思考プロセスを教える	実際のレビュー例として、〇〇システムの仕様書とそのレビュー結果をアップロードします。実施内容は後で詳細に指示しますが、このレビュー記録の記載粒度を参考にしてください。
(4) 参考にする過去の障害事例を教える	レビューの前提知識として、過去の障害事例をアップロードします。以降のレビューでは過去の事例と同様の障害が発生しないように、同様の障害が発生する恐れが無いかも確認してください。
(5) アウトプット内容とフォーマットを定義する	以降レビューした結果は「レビュー結果」という名前の Excel を作成し、先ほどの例のように、下記の見出し順で記載をお願いします。Excel の作成に失敗する場合は、csv 形式でここに表示してください。 ##見出しとその記載内容説明 項目名：内容・説明 項番：指摘ごとの通し番号 指摘実施日：指摘を記入した日付 指摘者：指摘を行った人の名前、あなたの場合は AI と記載。 章節：該当する仕様書の章やセクション番号 指摘理由：兆候や仮説、実際の指摘内容・欠陥の説明を具体的に記載。
(6) レビュー対象を渡してレビューを実施させる	レビュー対象の仕様書をアップロードします。××システムの機能仕様書です。以下をお願いします。 ① 理解度確認のため、レビュー対象の概要要約を章節毎に説明。 ② レビューの実施とお願いしていたフォーマットでレビュー結果出力してください。下記の 1~4 の優先順位で実施してください。 1. 前提知識としてアップロードした障害事例のファイルを参

第 41 年度 ソフトウェアレビューコース（もぐつむグループ）

	<p>照して同様の事例が発生しないかの観点でも指摘すること。</p> <p>2. 指摘数は多い方がよいです。レビュー対象を網羅的に見て沢山指摘してください。結果は必ず全件出力してください。</p> <p>3. 指摘理由は具体的に記載してください。</p> <p>4. 仮説の記載は、どのように困る可能性があるのかを具体的に記載してください。</p>
(7) 必要に応じてアウトプット粒度や内容の修正を依頼する	<p>下記を修正して再度アウトプットしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">・～・～

第 41 年度 ソフトウェアレビューコース（もぐつむグループ）

別紙 B レビュー指摘票のフォーマット

本検証で使用したレビュー指摘票のフォーマットを図 B-1 に示す。例には各レビューアが理解しやすいような事例を記載して渡している。

レビュー対象ドキュメント			
指摘実施日			
指摘者			
項番	章節	指摘事項＝欠陥	指摘理由
例：			
例：			
1			
2			
3			
4			
5			

図 B-1 レビュー指摘票のフォーマット

第 41 年度 ソフトウェアレビューコース（もぐつむグループ）

別紙 C 図 3-5 に関する補足資料

本付録は、3. 6.1 節の図 3-5 に示した結果に関する補足資料である。具体的な外的要素は下記の通りである。

- ・キーワード・図・文脈からの指摘
- ・仕様書作成者のペルソナ情報を考慮した指摘
- ・自社における過去の障害事例を踏まえた指摘
- ・後工程の作業者の立場（例：設計者，テスト設計者，テスト実施者）を考慮した指摘
- ・エンドユーザーの立場を考慮した指摘

総指摘件数のうち、上記分類に基づく各分類ごとの指摘件数を割合で示した。図 C-1 は優秀なレビューアの指摘であり、図 C-2 は若手社員の指摘である。

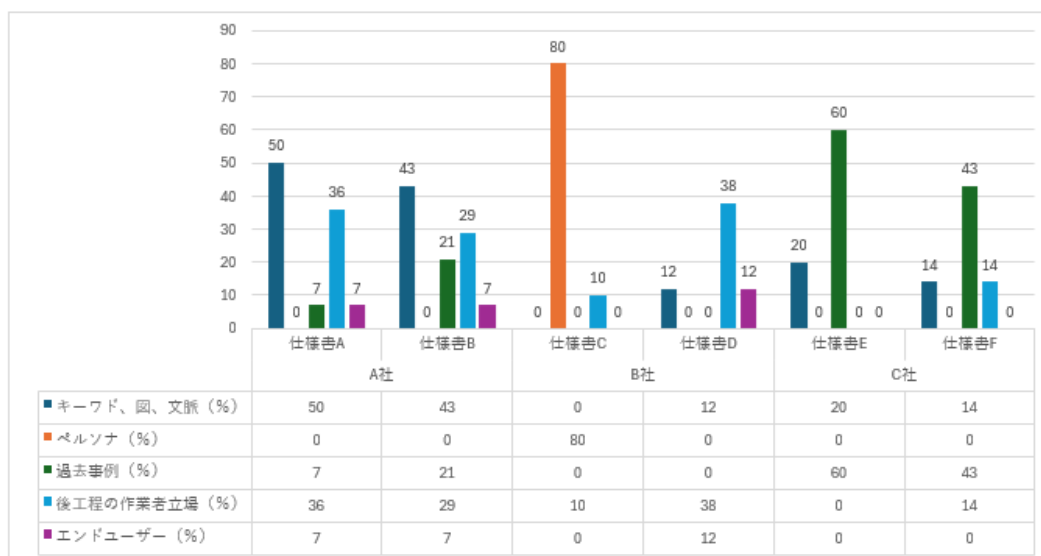


図 C-1 仕様書別 優秀なレビューアの指摘に含まれる外的要素の内訳割合 (%)

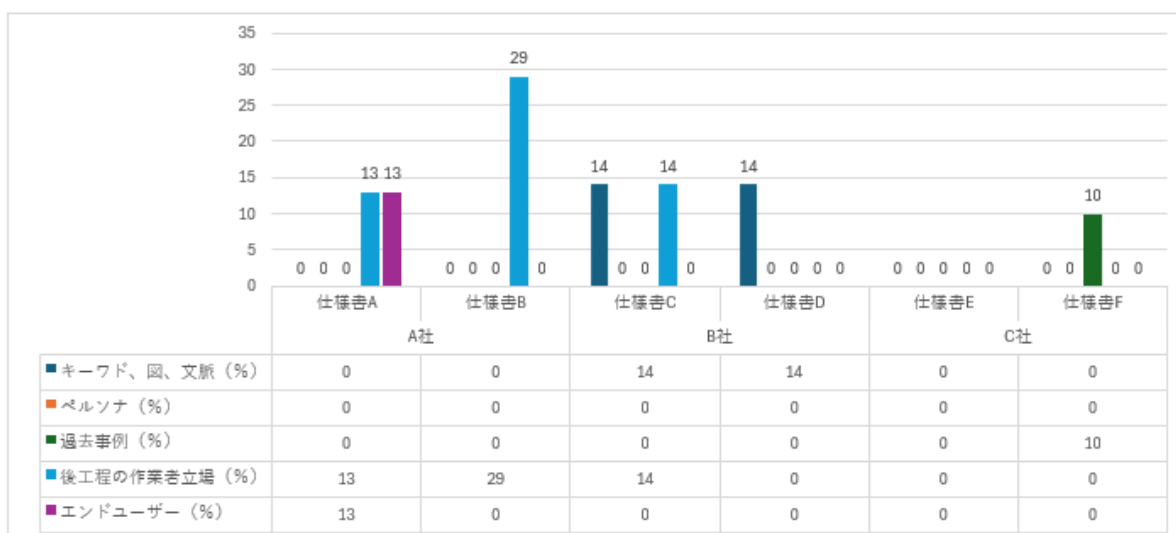


図 C-2 仕様書別 若手社員の指摘に含まれる外的要素の内訳割合 (%)